

小西 嘉純 展

konishi yoshisumi



平成14年4月16日〔火〕～5月12日〔日〕

町立塩江美術館／企画展示室&ホール

入場料／大人300円・高大生150円・小中生80円
(団体20名以上2割引)(常設展料含む)

開館時間／午前9:00～午後5:00(但し、入館は午後4:30迄)

休館日／月曜日(尚、4月29日、5月6日は開館、翌日休館)

主催／町立塩江美術館

ごあいさつ

思い起こせば生きて帰れるとは思わなかったミャンマー（ビルマ）から、1946年（昭和21年）7月に故郷琴平に生きて帰って参りました。それ以来第二の故郷とも言えるミャンマーの風景・人物・物々等すべてもう一度絵にしたいものと念願は暮るばかりでした。手を差し込むと緑色に染まるのではないかとと思われるほど鮮やかなエメラルド色のマラッカ海峡を通過すると一転して黄濁したイラワジ、サルウィン、シタンの三河川から流れ込む微粒子の泥土と赤色に染む黄土の国ミャンマーがあるのです。この街の中心には、黄金のパゴダシュエダゴンが煌めいてとても美しい仏教の都です。

1970年（昭和45年）に、たまたまミャンマーへ行く機会に恵まれスケッチすることが出来てそれ以来幾度となく訪れ自分の想いを絵にして表現してきました。

又、昭和25年以降郷里の満濃池や象頭山の四季の移り変わり等いろいろな様子を忠実に描いて残そうと思い今も故郷の風景を描いています。

本展覧会では、皆様方にこのような私自身の67年間に及ぶ画業を振り返った足跡をご高覧賜り、今後ますますの精進の糧にしたいと願っております。

談 小西 嘉純



小西 嘉純展

平成 14年4月16日(火)～5月12日(日)
町立塩江美術館／企画展示室&ホール

プロフィール

- 1920 (大正9年5月) 香川県仲多度郡琴平町堀井に生まれる
- 1948 (昭和23年3月) 創造美術協会展出品・賞受賞
- 1948 (昭和23年5月) 行動美術協会全国巡回出品入選
- 1949 (昭和24年5月) 創造美術協会会員に推薦
- 1955 (昭和30年9月) 行動美術協会々員に推薦
- 1958 (昭和33年) 現代美術作家新人100人に依拠出品
- 1959 (昭和34年) 高松市石清水会館壁画作成
- 高知鉄道会館壁画作成
- 1970 (昭和45年8月) 香川ビルマ会館壁画作成
- (昭和45年9月) 行動美術協会々員に推薦
- 1972 (昭和47年) 徳島県立ビル壁画作成
- 1979 (昭和54年) 愛媛ビルマ会館壁画作成
- 1982 (昭和57年) 香川県及高松市立美術館出品
- 1985 (昭和60年) 総本山善通寺宝物館作品展
- 香川県展五十年記念に感謝状を受ける
- 1986 (昭和61年11月) 画業五十年の歩み展を善通寺宝物館にて開催
- 1988 (昭和63年) 香川県教育文化功労者として表彰される
- 1990 (平成2年) 松山県使用の依頼により年賀状「香川より見た瀬戸大橋」を描く
- 1991 (平成3年) 香川の現代作家シリーズ「小西 嘉純展」香川県文化会館にて開催
- 健康寺琴平公園内「種の間」
- 健康寺の壁画作成
- 1992 (平成4年) 高松市広田八幡神社拝殿天井画作成
- 丸亀みなと公園田金部美術道案内板作成
- 1997 (平成9年5月3日) 香川県知事より芸術文化功労者賞を受ける
- 1999 (平成11年11月5日) 文部大臣より地域文化功労者表彰を受ける

香川県展審査員6回
香川県展実行委員3回
外遊（東南アジア）4回
元行動美術協会々員 琴平町在住



「満濃池」



「象頭山の桜」



「水汲みの女等」



■町立塩江美術館■

〒761-1611
香川県香川郡塩江町大字安原上602番地
TEL (087) 893-1800
FAX (087) 893-1833